

事業報告書

平成20年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

(引 受)

区分	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	ha	kg	円	円	円	円
	水 稲	23,823	2,615,785.6	87,192,173	20,519,763,605	51,076,181	50,632,088	101,708,269
内 訳	一筆方式	23,373	2,534,213.8	87,192,173	19,790,967,847	48,252,092	47,844,671	96,096,763
	品質方式	450	81,571.8		728,795,758	2,824,089	2,787,417	5,611,506
麦	20年産	770	463,252.7		825,730,152	31,935,524	33,866,524	65,802,048
	21年産	771	482,853.2		1,193,153,650	46,145,848	48,936,192	95,082,040

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 97.9%

○ 引受概況：平成20年産の引受は26,158haで前年より560haの減少となった。主な要因としては、20年産米の需要量が前年に比べ△1.2%となったことで、県全体での作付面積は前年比△595haとなり水稲作付面積が減少した。

引受方式別では、品質方式が前年より441戸減の450戸の引受となった。これは昨年の被害が少なかったことで掛金率が高い品質方式が敬遠されたことや、農家単位の引受となるため被害等の局地的な被害に対応できないことから、一筆方式へ引受が移ったものと考えられる。

麦 ○ 前年対比：引受面積 104.2%

○ 引受概況：平成21年産麦は、米政策改革に伴い担い手及び法人化が進む中、組合員数は前年に比べ1人増加し、米の生産調整により面積は196ha増加した。

(被 害)

区分	項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
		人	ha	kg	円	円	%	
	水 稲	537	19,959.1	419,820	351,303	46,793,212	0.2	
内 訳	一筆方式	529	19,262.1	414,869		46,441,909	0.2	
	品質方式	8	697.0	4,951	351,303	351,303	0.0	
	麦	129	48,954.8	441,140	16,939,840	16,566,717	2.0	

水 稲 ○ 被害概況：本年は天候に恵まれ順調に生育が進んだものの、8月下旬以降の降雨により、県下全域で風水害の影響を受けたほか、池田町を中心にイモチ病が発生した。また、獣害については県下の中山間地を中心に被害を受け、あわら市北潟湖周辺においては、塩害が発生した。

麦 ○ 被害概況：嶺北地方においては排水不良の岡場中心とした土壌湿潤害が、嶺南地方山間部にてシカによる食害の獣害が発生した。

(支 払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	水 稲	20.12.24	46,793,212	0	46,793,212	0	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	20.12.24	46,441,909	0	46,441,909				100.0
	品質方式	20.12.24	351,303	0	351,303	0	0	0	100.0
	麦	20.11.26、21.2.25	16,566,717	0	16,566,717	0	0	0	100.0

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目		引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	有資格頭数	事業計画頭数						
乳成用牛	頭	頭	頭	%	円	円	円	円
乳成用牛	1,540	1,430	1,286	89.9	174,398,000	18,910,744	3,774,933	22,685,677
乳子牛等	1,790	700	607	86.7	14,663,950			
肥成用牛	3,400	2,700	2,616	96.9	333,666,500	8,852,300	2,495,773	11,348,073
肥子牛等	500	250	248	99.2	11,730,750			
その他成牛	310	240	267	111.3	34,992,500			
その他子牛等	320	250	295	118.0	11,922,750			
種豚	510	250	235	94.0	5,839,500	389,016	△ 24,047	364,969
計	8,370	5,820	5,554	95.4	587,213,950	28,152,060	6,246,659	34,398,719

△：納入保険料

家畜 ○ 前年対比：引受頭数 99.9%

○ 引受概況：平成20年度は、前年度と比較して新規加入もあったが、廃業などが多く共済金額7,210千円の減少となった。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
	乳 成 用 牛	65	144	209	24,190,737	898	12,559,740
	乳 子 牛 用 等	60	2	62	1,698,703	99	820,440
	肥 成 育 用 牛	27	22	49	5,057,979	467	4,483,310
	肥 子 育 用 牛 等	35	3	38	1,556,772	452	3,954,030
	そ の 他 肉 用 成 牛	4	2	6	706,488	85	870,250
	そ の 他 肉 用 子 牛 等	16	1	17	754,788	70	884,170
	種 豚	4	14	18	310,967	16	73,200
	計	211	188	399	34,276,434	2,087	23,645,140

○ 事故概況：死廃事故及び病傷事故ともに前年と比べ子牛等の事故が多く推移したが、成牛の事故が減少したため支払共済金で4,998千円の減少となった。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	
		円	円	円	円	円	%
	家 畜	57,921,574	21,996,358	35,925,216	0	0	100.0

3. 果樹共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料		手持共済掛金 (A)+(B)
							(B)		
		人	a	kg	円	円	円	円	
う め 全相殺	20年産	105	5,980.6	355,945	68,217,000	2,831,034	△	791,345	2,039,689
	21年産	109	6,009.3	381,495	58,433,000	2,425,001	△	677,854	1,747,147
な し 半相殺	20年産	18	548.0	102,647	12,840,000	233,692		14,112	247,804
	21年産	18	551.3	102,536	13,455,000	245,527		15,432	260,959
な し 全相殺	20年産	37	1,097.6	229,307	27,241,000	566,529		27,121	593,650
	21年産	37	1,123.9	241,352	29,572,000	614,528		28,971	643,499
か き 全相殺	20年産	24	736.0	69,932	4,787,000	181,906	△	42,125	139,781
	21年産	29	846.0	77,784	6,137,000	233,206	△	54,005	179,201
計	20年産	184	8,362.2	757,831	113,085,000	3,813,161	△	792,237	3,020,924
	21年産	193	8,530.5	803,167	107,597,000	3,518,262	△	687,456	2,830,806

△：納入保険料

- う め ○ 前年対比：引受面積 100.5%
○ 引受概況：平成21年産うめは、前年と比較して組合員数4人、面積0.3haの増となった。
- な し ○ 前年対比：引受面積 101.8%
○ 引受概況：平成21年産なしは、前年と比較して組合員数増減なし、面積0.3haの増となった。
- か き ○ 前年対比：引受面積 114.9%
○ 引受概況：平成21年産かきは、前年と比較して組合員数5人、面積1.1haの増となった。

(被 害)

項目 区分	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
うめ (全相殺)	68	4,711.0	180,609	29,076,660	42.6	
なし (半相殺)	0	0.0	0	0	0.0	
なし (全相殺)	0	0.0	0	0	0.0	
かき (全相殺)	0	0.0	0	0	0.0	
計	68	4,711.0	180,609	29,076,660	25.7	

う め ○ 被害概況：8、9月の高温乾燥により葉巻が多発し、花芽が減少。12月の暖冬により不完全花が増加した。また、鹿による食害、6月の日照過多及び乾燥により日焼け果が発生した。

な し ○ 被害概況：被害なし。

か き ○ 被害概況：被害なし。

(支 払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
うめ (全相殺)	20.11.13	29,076,660	24,511,320	2,039,689	2,525,651	0	0	100.0
なし (半相殺)		0	0	0	0	0	0	
なし (全相殺)		0	0	0	0	0	0	
かき (全相殺)		0	0	0	0	0	0	
計	—	29,076,660	24,511,320	2,039,689	2,525,651	0	0	100.0

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	大豆	人 280	a 122,544.0	kg 1,328,401	円 200,496,985	円 19,819,148	円 △ 3,213,913	円 16,605,235
内 訳	一筆方式	104	42,181.8	386,417	59,907,865	5,122,148	△ 420,511	5,195,114
	半相殺方式	18	4,428.2	35,441	5,124,329	493,477		
	全相殺方式	158	75,934.0	906,543	135,464,791	14,203,523	△ 2,793,402	11,410,121
	そば	737	207,202.1	988,129	274,234,979	22,504,404	964,575	23,468,979
内 訳	制度(全相)	526	170,719.5	834,771	254,605,155	20,737,726	964,575	21,702,301
	県単(一筆)	211	36,482.6	153,358	19,629,824	1,766,678	0	1,766,678

△：納入保険料

大豆 ○ 前年対比：引受面積 109.1%

○ 引受概況：栽培面積の増加により面積102.7haの増加、水田経営所得安定対策に係る経営体の増加に伴い、組合員数6人減少した。
引受方式ごとの割合は、半相殺方式6%・一筆方式37%・全相殺方式57%であった。

そば ○ 前年対比：引受面積 108.5%

○ 引受概況：平成19年度からそばが制度化され、82.4%が制度共済・17.6%が県単共済となり、制度共済への加入が主となった。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
大 豆		105	26,349.4	72,264	10,349,600	5.2	
内 訳	一 筆方式	46	8,187.7	27,420	3,907,588	6.5	
	半相殺方式	8	621.8	1,475	201,083	3.9	
	全相殺方式	51	17,539.9	43,369	6,240,929	4.6	
そ ば		315	75,262.7	110,608	29,692,229	10.8	
内 訳	制度(全相)	218	64,858.8	87,765	26,768,325	10.5	
	県単(一筆)	97	10,403.9	22,843	2,923,904	14.9	

大 豆 ○ 被害概況：開花期に長期間無降雨であったため青立ちが発生した。8月中旬以後の雨により生育不良となった。

そ ば ○ 被害概況：8月中旬・9月上旬の大雨により、嶺北・奥越地方を中心に冠水・浸水被害により生育不良となった。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
大 豆		21. 2. 25	10,349,600	0	10,349,600	0	0	0	100.0
内 訳	一 筆方式	21. 2. 25	4,108,671	0	4,108,671	0	0	0	100.0
	半相殺方式	21. 2. 25	6,240,929	0	6,240,929	0	0	0	100.0
	全相殺方式	21. 2. 25	6,240,929	0	6,240,929	0	0	0	100.0
そ ば		21. 2. 25	29,692,229	6,193,777	23,468,979	0	0	29,473	100.0
内 訳	制度(全相)	21. 2. 25	26,768,325	5,036,551	21,702,301	0	0	29,473	100.0
	県単(一筆)	21. 2. 25	2,923,904	1,157,226	1,766,678	0	0	0	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	棟	m ²	円	円	円	円	円
ガラス室Ⅱ類		26	37	21,379	110,089,000	88,042,000	150,970	140,949	291,919
プ ラ ス チ ツ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	331	1,053	287,166	464,964,000	367,071,000	6,164,362	3,643,502	9,807,864
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	96	226	71,737	228,648,000	182,780,000	1,807,392	1,390,974	3,198,366
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	18	31	21,313	87,589,000	70,052,000	308,792	247,615	556,407
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	33	60	43,241	197,478,000	148,133,000	525,083	428,964	954,047
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	11	24	11,337	59,232,000	43,603,000	123,194	32,876	156,070
	Ⅵ 類 (雨よけ)	1	28	2,276	3,691,000	2,943,000	38,730	21,783	60,513
計		(延) 516	1,459	458,449	1,151,691,000	902,624,000	9,118,523	5,906,663	15,025,186

○ 前年対比：設置面積 96.5%

○ 引受概況：平成20年度は、前年度と比較して組合員数で42人、53棟の減少となった。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金				共 済 金 共済金額
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	合 計	
ガラス室Ⅱ類		人 4	棟 6	基 0	円 1,918,267	円 548,184	円 0	円 986,427	円 1,534,611	% 1.7
プ ラ ス チ ツ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	24	29	3	3,608,794	1,187,913	319,279	1,374,339	2,881,531	0.8
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	2	3	0	152,340	121,765	0	0	121,765	0.1
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	1	1	0	73,533	58,826	0	0	58,826	0.1
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	2	3	0	488,897	101,617	0	255,627	357,244	0.2
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	1	2	2	81,641	29,024	36,288	0	65,312	0.1
	Ⅵ 類 (雨よけ)	0	0	0		0	0	0	0	0.0
計		(延) 34	44	5	6,323,472	2,047,329	355,567	2,616,393	5,019,289	0.6

○ 被害概況：平成20年度は、大きな被害がなかったことから、前年度と比較して棟数11棟、支払共済金70千円の減少となった。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
園芸施設		円 5,019,289	円 599,946	円 4,419,343	円 0	円 0	円 0	% 100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
建 物	棟 44,050	円 443,585,750,000	円 222,501,844	円 158,775,689	円 10,070,000	火災共済： 42,265棟 総合共済： 1,785棟

○ 前年対比：共済金額 100.4%

○ 引受概況：平成20年度の引受共済金額は前年に引き続き増加した。

火災共済においては、棟数は減少したが1棟当たりの共済金額は増加した。

一方、風害・雪害・地震などを補償する総合共済においては、近年の自然災害多発を受け棟数が増加した。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物	棟 429	円 4,552,860,000	円 136,952,273	火災：17件, 落雷：377件, 物体の落下等：17件, 盗難による汚損等：9件, 雪害4件, 風水害：5件

○ 事故概況：平成20年度は落雷事故が多発したが、昨年に比べて棟数で13棟、支払共済金8,679千円の減少となった。

(2) 農機具共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台あたり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
農機具	台 6,757	円 17,389,810,000	円 35,892,153	円 16,080,040	円 2,574,000	屋内型： 1,056台 屋外型： 5,701台

○ 前年対比：共済金額 103.6%

○ 引受概況：平成20年度は、生産組織等の引受増により前年度と比較し台数で45台、共済金額で611,510千円の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
農機具	台 135	円 609,220,000	円 28,877,752	接触等:90件, 転覆・墜落:7件, 物体の落下及び飛来:3件 落雷:1件, 盗難:1件, その他稼働中の事故:33件

○ 事故概況：平成20年度は、前年度と比較し支払共済金5,137千円の増加となった。事故台数の主な内訳はコンバイン40台、トラクター51台、その他44台であった。事故原因は、接触等事故が90台と全体の6割を占めた。

7. 業務関係

(1) 主な処理事項

月 日	処 理 事 項	会 場
4 月 3 ～ 4 日	北信五県連合会等参事会議、北信五県連合会等会長・参事会議	石川県
14 ～ 17 日	新任職員研修会	NOSA I 福井 本所
15 日	全国参事会議	東京都
15 日	職員研修（講演）	NOSA I 福井 本所
22 ～ 23 日	東海・北信地区参事会議	石川県
22 日	農機具共済引受・損害評価技術向上事業	福井市（北陸イセキ）
5 月 14 日	第 1 回監事会・決算監査	NOSA I 福井 本所
16 日	第 1 回理事会	NOSA I 福井 本所
16 日	役員推薦会議	NOSA I 福井 本所
16 日	J A と NOSA I 合同建物損害評価に係る打合せ	福井市（J A 全共連福井支部）
19 ～ 20 日	東海・北信地区組合長（会長）会議	石川県
19 日	麦見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
24 日	第 5 回通常総代会	NOSA I 福井 本所
28 日	うめ見回り調査（損害評価会果樹共済部会）	若狭管内
6 月 1 ～ 2 日	NOSA I 建物共済ご優待ツアー「神戸・淡路島の旅」	兵庫県
3 ～ 4 日	北信五県担当者会議（農作物・損防・畑作物）	鯖江市
5 日	第 1 回安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSA I 福井 本所
5 日	第 1 回メンタルヘルス研修会（管理職・GL 対象）	NOSA I 福井 本所
12 ～ 13 日	東日本地区会長会議	福井市
17 ～ 18 日	北信五県担当者会議（果樹・園芸施設）	鯖江市
19 ～ 20 日	北信五県担当者会議（家畜）	鯖江市
24 ～ 25 日	北信五県参事会議（農作料率改定関係）	新潟県
24 日	関係機関団体等会議 営農指導員（奥越・吉田G）	勝山市
25 日	信頼のきずな運動表彰式・協会第101回通常総会・全国組合長（会長）会議	東京都
26 日	第 2 回安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSA I 福井 本所
26 ～ 27 日	果樹共済ブロック会議	東京都
26 ～ 27 日	北信五県担当者会議（任意）	鯖江市
26 ～ 27 日	関係機関団体等会議 営農指導員（福井G）	福井市
26 日	第 2 回安全衛生委員会	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場
7 月 3 日	関係機関団体等会議 営農指導員 (JA丹南)	鯖江市
3 ~ 4 日	北陸3県合同広報技術研修会	NOSA I 富山
11 日	関係機関団体等会議 営農指導員 (JA越前丹生)	越前町
11 日	NOSA I 滋賀視察受入れ	NOSA I 福井 本所
15 日	NOSA I 事業運営検討会	東京都
16 日	全国参事会議	東京都
18 日	関係機関団体等会議 営農指導員 (坂井支所)	NOSAI福井 坂井支所
24 日	第3回安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI委員会)	NOSA I 福井 本所
25 日	任意共済事業推進担当者会議	東京都
29 日	地域食育育成モデル事業 (農業体験交流)	鯖江市
29 日	NOSA I 事業推進・広報地区別会議 (東海北信地区)	愛知県
8 月 5 日	関係機関団体等会議 営農指導員 (嶺南JA全体)	NOSA I 福井 若狭支所
7 日	なし見回り調査 (損害評価会果樹共済部会)	あわら市、若狭町
7 日	関係機関団体等会議 営農指導員 (JA越前たけふ)	越前市
8 日	地域食育育成モデル事業 (漁業体験交流)	NOSA I 福井 若狭支所
9 日	生き生き農業体験事業	坂井市管内
11 日	水稻 (早生) 見回り調査 (損害評価会調整委員)	管内全域
12 日	農機具引受・損害評価向上研修会	福井市 (北陸イセキ)
18 日	農作物共済料率改定に係るヒアリング (農林水産省)	東京都
25 日	水稻 (中生) 見回り調査 (損害評価会調整委員)	管内全域
26 日	NOSA I 北海道視察受入れ	NOSA I 福井 本所
28 日	第2回メンタルヘルス研修会 (管理職・GL対象)	NOSA I 福井 本所
9 月 3 日	全国農業共済協会理事会・全国組合長 (会長) 会議	東京都
11 ~ 12 日	北信五県担当者会議 (指導・広報)	鯖江市
18 ~ 19 日	北信五県担当者会議 (事務機械化)	鯖江市
19 ~ 20 日	NOSA I 連合会等専務・常務会議	静岡県
24 日	損害評価会家畜共済部会	NOSA I 福井 本所
25 日	北信五県担当者会議 (総務・経理)	鯖江市

月 日	処 理 事 項	会 場
10 月 2 ~ 3 日	北信五県参事会議	鯖江市
3 日	果樹（うめ）共済異常災害ヒアリング（農林水産省）	東京都
6 日	大豆見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
7 ~ 8 日	北信五県組合長（会長）会議	福井市
9 ~ 10 日	家畜共済北信地区協議会	新潟県
11 日	生き生き農業体験事業	あわら市
14 ~ 16 日	理事研修会	東京都
16 日	損害評価会調整委員会・果樹共済部会（うめ）	NOSA I 福井 本所
17 日	第2回NOSA I 事業運営検討会（組織関係）	東京都
17 日	全国参事会議	東京都
22 日	第2回監事会・中間監査	NOSA I 福井 本所
23 日	損害評価会調整委員会・農作物共済部会（麦）	NOSA I 福井 本所
24 日	そば見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
26 日	農業共済新聞「北陸版」新年号体験ルポ（ミニ門松作り体験）	石川県
30 日	任意共済全国研修集会	東京都
31 日	第4回安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
11 月 1 日	第2回理事会	NOSA I 福井 本所
5 日	全国農業共済協会理事会	東京都
10 ~ 11 日	損害評価会委員視察研修	長野県
11 ~ 12 日	東海・北信地区園芸施設共済ブロック会議	長野県
12 日	第2回任意共済事業推進担当者会議	東京都
13 日	NOSA I 沖縄視察研修受入	NOSA I 福井 本所
13 日	第5回安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
17 ~ 21 日	農業共済新聞デスク研修（後期）	東京都
20 ~ 21 日	平成21年度農業共済関係予算要請	地元国会議員事務所
21 ~ 23 日	NOSA I 建物共済ご優待ツアー「東京ディズニーリゾート」	東京都
25 日	NOSA I 全国推進大会世話人会、都道府県職員会事務局長会議	東京都
26 日	NOSA I 事業推進大会・職員全国研修集会	東京都
27 ~ 28 日	農業共済新聞「北陸版」編集会議	鯖江市
28 日	損害評価会調整委員会・農作物共済部会（水稻）	NOSA I 福井 本所
12 月 1 ~ 5 日	損害評価会 農業視察研修	浙江省
9 日	大豆等級検査	NOSA I 福井 本所

月	日	処 理 事 項	会 場
12 月	10 日	損害評価会調整委員会・果樹共済部会（なし）	NOSA I 福井 本所
	11 日	第 3 回NOSA I 事業運営検討会	東京都
	12 日	職員研修会（コンプライアンス・職員研修発表）	福井市
	18 日	家畜共済損害防止事業の実施に関する全国会議	東京都
	18 日	第 6 回安全衛生委員会（ココ・カラGENKI 委員会）	NOSA I 福井 本所
	20 日	第 3 回理事会	NOSA I 福井 本所
	21 日	職員協議会長会議	東京都
	21 日	全国農業共済協会臨時総会・全国組合長（会長）会議	東京都
1 月	22 ～ 23 日	全国総務・指導担当者会議	東京都
	28 日	衛星画像を活用した損害評価方法の確立事業担当者説明会	東京都
	30 日	畑作物（そば）共済異常災害ヒアリング（農林水産省）	東京都
2 月	5 日	事務機械化全国交流会議	東京都
	6 日	損害評価会調整委員会議、損害評価会畑作物共済部会（大豆・そば）及び損害評価会研修会	あわら市
10 ～	12 日	県常例検査	NOSA I 福井 本所
	10 日	家畜共済実地検査	NOSA I 福井 本所
	10 日	任意共済事業推進担当者会議・建物共済自然災害損害評価要領説明会	東京都
	14 日	第 4 回理事会	NOSA I 福井 本所
18 ～	19 日	創刊 60 周年記念農業共済新聞全国大会、全国広報委員会議	東京都
	19 日	全国参事会議	東京都
	23 日	写真コンテスト審査会	NOSA I 福井 本所
25 ～	26 日	家畜診療等技術全国研究集会	東京都
	26 日	「信頼のきずな」実践強化運動・広報全国推進会議	東京都
	26 日	福井県農業共済組合組織体制強化に係るヒアリング（農林水産省経営局保険監理官団体班）	鯖江市
26 ～	27 日	北信五県事務費賦課承認実務研修	鯖江市
	28 日	職員研修会（コンプライアンス）	NOSA I 福井 本所
3 月	4 日	全国農業共済協会理事会・全国農業共済農政推進協議会世話人会	東京都
6 ～	7 日	直播栽培試験事業研修会	小浜市
	17 日	家畜共済事故低減情報システム開発・指導事業普及説明会	東京都
	18 日	園芸施設共済地区連絡者会議	東京都
	19 日	損害評価会家畜共済部会	NOSA I 福井 本所
	19 日	衛星画像リモセンシステム実験実施ヒアリング（農林水産省）	東京都
	23 日	損害評価会任意共済部会	東京都
	25 日	全国農業共済協会臨時総会・全国組合長（会長）会議・農政推進協議会通常総会	東京都
	30 日	平成 21 年度事務費賦課承認に係る事前協議（県農畜産課）	福井市

(2) 総代会

第5回通常総代会（平成20年5月24日）

総代会日現在総代数 (A)	209 人	出席率(%)	
本人出席 (B)	143 人	B/A	68.4 %
代理出席	30 人		
書面出席	0 人		
出席者計 (C)	173 人	C/A	82.8 %

重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 平成19年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案について
 - 第2号議案 平成20年度事業計画書及び業務収支予算書について
 - 第3号議案 平成20年度事務費賦課額及び徴収方法について
 - 第4号議案 共済連絡員、損害評価員、損害評価会委員、役員の報酬について
 - 第5号議案 役員の退任慰労金について
 - 第6号議案 特別積立金取崩し限度額について
 - 第7号議案 農作物共済及び果樹共済並びに園芸施設共済に係る無事戻金の支払について
 - 第8号議案 余裕金の預入先金融機関の指定について
 - 第9号議案 借入金の最高限度額、借入先、借入利率について
 - 第10号議案 共済規程の一部改正について
 - 第11号議案 家畜共済農家別共済掛金率の設定について
 - 第12号議案 諸規則の一部改正について
 - 第13号議案 役員の補欠選任について
- 附帯決議

(3) 役職員その他

ア 役 職 員

役員数	理 事				監 事		合 計									
	常 勤 2 人	非常勤 11 人	欠員 人	計 13 人	3 人		16 人									
職員数 (嘱託職員含)	区分 性別	参 事	部 長 支所長 診療所長	本所グループ								支 所		家 畜 診療所	計	
				総 務 経 理	企 画 広 報	作 物 保 険	資 産 保 険	シ ス テ ム	福 井	奥 吉 越 田	鯖 丹	南 越	坂 井			若 狭
	男	1	7	5	2	4	2	3	6	7	6	6	11	8	2	70 人
	女		1	3	1		1	1	2	1	1		2	2	1	16 人
	計	1	8	8	3	4	3	4	8	8	7	6	13	10	3	86 人
計の内 産育休等数								1			1					2 人

イ 総代、共済連絡員、損害評価会委員、損害評価員

	総 代	共済連絡員	損害評価会委員	損害評価員
定数	209 人	2,040 人	80 人	380 人
現状	209 人	2,040 人	80 人	380 人